



つかさ会秋の講演会のご案内



平成28年度つかさ会秋の講演会は**災害医療についての講演会**を予定しています。東日本大震災や熊本地震など大きな災害がいつ襲ってくるかわからない状況では、事前の備えが大切です。内服薬、インスリン、血糖測定などが必要な糖尿病患者さんでは様々な混乱が生じることが想定されます。

そこで今回は、東日本大震災での実際の経験を講演していただきます。

演者の先生は、仙台市民病院 糖尿病科 部長 檜尾好徳先生で「震災が来る前に？ 震災が来たら？ ～東日本大震災を経験して～」という演題でお話しさせていただきます。

当日は医療スタッフも皆様とご一緒させていただきますので、何でもご相談ください。昨年好評でしたカロリー計算されたお弁当も準備しておりますので食事療法の参考にしてください。

日程は下記の通りとなっております。

2016年10月9日（日曜日）

<日程>

11時30分 受付開始

12時00分 昼食

※ 管理栄養士による昼食の解説と食事療法のアドバイス
休憩

13時00分～14時00分 講演会

演者：仙台市民病院 糖尿病科部長 檜尾好徳先生

「震災が来る前に？ 震災が来たら？

～東日本大震災を経験して～」

●参加費● 無料

●場所● 岐阜大学病院医学部記念会館2階

